

**伝道者の生活と第1・2・3 RUTC 答えの現場 (32)**

**「キリストにあつてすべてを見つけてこそ、  
世の中を生かすことができる」**

(コロ 2:8-9)

**1. 祈りの責任 — 福音**

## 1) 落とし穴を知らせなかった責任

(1) 創 3:4-5 (2) 創 6:4-5 (3) 創 11:1-8

## 2) わざわいの枠を知らせなかった責任

(1) 使 13:1-12 (2) 使 16:18-19 (3) 使 19:8-20

## 3) 滅亡のワナを知らせなかった責任

(1) ヨハ 8:44 (2) 出 20:1-5 (3) マコ 5:1-10

(4) 使 8:4-8 (5) ルカ 16:19-31 (6) マタ 27:25

**2. 祈りの使命 — 内容**

## 1) 7大わざわいの解放

## 2) 7大旅程のまことのみこと

## 3) 12時代を見る目

**3. キリスト教の目標 — 証人**

## 1) マタ 28:16-20

## 2) マコ 16:15-20

## 3) 使 1:1-8

**OMCと第1・2・3 RUTC 答えの現場 (32)**

**「非対面時代の伝道」**

(使 1:1)

**1. メディア運動**

- 1) ルターの聖書翻訳
- 2) 3団体の霊性運動
- 3) インターネット戦争

**2. メディア伝道の始まり**

- 1) モーセ五書
- 2) 大小預言書
- 3) 書簡

**3. 非対面伝道の結論**

- 1) コンセプト
  - (1) 237
  - (2) いやし
  - (3) サミット
- 2) コンテンツ
  - (1) 7大旅程
  - (2) 12時代
- 3) システム - OTP

<b>Remnant Day</b>
<b>9月学院福音化</b>

**1課 あらかじめ味わったエリヤ( I 列19:1～7)**

- 1.偶像崇拜の危険とわざわいをあらかじめ知って伝えたエリヤ
- 2.カルメル山の霊的戦い
- 3.ホレブ山の契約

**2課 あらかじめ味わったエリシャ( II 列2:9～11)**

- 1.危機を選択したエリシャ( I 列19:19～21)
- 2.皆が好むことを嫌がったエリシャ( II 列2:1～11)
- 3.アラムの国をあらかじめ味わったエリシャ( II 列6:8～23)

**3課 あらかじめ味わったオバデヤ( I 列18:1～15)**

- 1. 100人の預言者
- 2. 850人の偽りの預言者
- 3. 7000弟子

**4課 あらかじめ味わったアハブ王( I 列19:1～7)**

- 1.サタンの戦略にあらかじめ陥ったアハブ王
- 2.間違ったことをあらかじめ味わったアハブ王
- 3.失敗をあらかじめ持って味わったアハブ王夫婦

## 世界宣教、教会、現場の空いたところ

(マタ 28:16-20)

しかし、十一人の弟子たちは、ガリラヤに行って、イエスの指示された山に登った。そして、イエスにお会いしたとき、彼らは礼拝した。しかし、ある者は疑った。イエスは近づいて来て、彼らにこう言われた。「わたしには天においても、地においても、いっさいの権威が与えられています。それゆえ、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子とみなさい。そして、父、子、聖霊の御名によってバプテスマを授け、また、わたしがあなたがたに命じておいたすべてのことを守るように、彼らを教えなさい。見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。」

### 序論 / 使 1:14の人たち

- 1) 使 1:1 キリストの契約によって結論を下した人たちの集い
- 2) 使 1:3 神の国のミッションを受けた人たちの集い
- 3) 使 1:8 ただ聖霊で地の果てにまで証人となる、世界宣教のビジョンを持った人たちの集い

### 1. 世界宣教の空いたところ - 復活メッセージ

- 1) イエスの復活のメッセージ - マタ 28:16-20、マコ 16:15-20、使 1:8
- 2) 今、現在行ったことのない世界の現場 - 2400万部族、5000種族、原住民
- 3) 福音を持った者の体験 (マタ 28:19、マコ 16:17、使 1:3)
  - 来ている多民族を生かすこと (使 2:9-11、8:4-8、8:26-40、13:1)
  - 弟子化、教会化、伝道化
- 4) すべての民族、すべての人、すべての国家に福音を伝えること (マタ 28:20、マコ 16:15、使 1:8、マタ 24:14)
  - ミッションチーム、インターンシップチーム、フォーラムチーム準備

### 2. 教会の空いたところ - 身分 (ヨハ 1:12)

- 1) 礼拝の空いたところ - 礼拝とみことばだけですべての答えを受けるべきである  
礼拝はすべてのことが終わる、すべての答えが出る時間である  
本当に神様が願うところに私がいれば、それが答えの中の答えであり、祝福の中の祝福である。  
キリストを回復して味わうことが礼拝である  
その時、使 2:1-47が回復される (5つの時刻表、門、力)
  - それを持って祈れる霊的システムを作りなさい
- 2) 教会の空いたところ (使 2:17-18)
  - 24時異邦人の庭、Remnantの庭、祈りの庭
- 3) 身分の空いたところ
  - アイデンティティ (使 2:41-42)  
弟子化 (237 24システム、いやし24システム、サミット24システムを作りなさい)
  - 237指導者訓練

### 3. 権威の空いたところ - 権威 (使 1:3、8)

- 1) 伝道の空いたところ
  - 問題青少年 (TCK)、病んでいる青少年
  - いやし / 福祉キャンプ
- 2) 宣教の空いたところ
  - 正しくなった夢を植えたドリームキャンプ、会堂 (使 17:1、18:4、19:8)  
Remnantの文化をサミットとして、未来をサミットとして作りなさい
  - インターンシップ

### 結論 / これから受ける答え

- 1) 237指導者訓練
- 2) いやし / 福祉キャンプ
- 3) ドリームキャンプ

8月29日 インマヌエル教会聖日メッセージ

1部 「信徒が見つけるべき祈り」( I サム1:1-11)

レムナント礼拝 「レムナントを守られる神様」(出14:19)

2部 「次世代があらかじめ整えるべきこと」( I サム 3:19)